はじめに

本書は新書を書き下ろすようなタッチで、アメリカを理解する上で重要なテーマのエッセンスを提示し、アメリカ研究における最先端の知見を平易な言葉で説明しています。一八の章をご用意し、Ⅰ「文化・コミュニケーション」、Ⅱ「政治・外交・経済」、Ⅲ「社規」に分類しています。Ⅰ「文化・コミュニケーション」では、アメリカのポップカルチャー、日米間のコミュニケーション、アメリカの高齢者文化、アメリカの映画をとりあげ、考察しています。Ⅱ「政治・外交・経済」では、政治、保守とリベラル、メディア、社会保障、グリーン・ニューディール、外交、日米首脳会談、および経済をとりあげ、詳解しています。Ⅲ「社会」では、宗教、移民、人種、ジェンダー、教育、科学技術をとりあげ、分析しています。執筆者はアメリカ研究の各ご専門分野において最先端でご活躍しておられ、卓越した研究業績をお持ちの方々ばかりです。

多様な角度からアメリカを眺めることにより、アメリカの総合的理解が深まることの一助になることを執筆者一同、心より願っております。

平成二五年九月吉日

編者　杉田米行

アメリカを知るための18章
――超大国を読み解く――

目　次

はじめに……杉田米行……i

I 文化・コミュニケーション

1章 アメリカのカルチャー――ブルックリン・アート――……川村亜樹……2
2章 日米間コミュニケーション――「建前」の二重概念を起点に――……中村義実……12
3章 アメリカの高齢者文化――反エイジズムの歴史――……荻原シュック 江里子……22
4章 アメリカの映画――トランスナショナル映画としての「バベル」――……Iris-Aya Laemmerhirt……32

II 政治・外交・経済

5章 アメリカの政治――分権化された政治システムと政策過程――……山岸敬和……46
6章 アメリカの保守とリベラル――対立軸の起源――……吉野裕介……58
7章 アメリカのメディア――政治過程における「影の主役」――……前嶋和弘……67
8章 アメリカの社会保障――公的扶助、年金、医療保険――……西山隆行……77
9章 アメリカのグリーン・ニューディール――理想と現実の狭間――……河内信幸……87
10章 アメリカの外交――理念外交と権力外交の間で――……島村直幸……97
11章 日米関係――首脳会談の軌跡――……浅野一弘……108
12章 アメリカの経済――市場主義の繁栄と弊害――……柳生智子……119

Ⅲ 社会

13章 アメリカの宗教――神と共に歩んできた国家と社会――……山﨑由紀…132
14章 アメリカへの移民――国民国家による排除と包摂――……飯島真里子…145
15章 アメリカ史における人種――変わる概念と境界線――……今野裕子…156
16章 アメリカのジェンダー……入江恵子…167
17章 アメリカの教育――教育格差を助長する学区制――……杉野俊子…174
18章 アメリカの科学技術――社会との関係――……友次晋介…185
執筆者紹介……196
謝辞……202
人名索引……205
事項索引……208